

12月11日に実施～健診など申し込み受付中!!

★実施日時 令和8年12月11日(金) 受付 午前8:00から午前10:30

★実施場所 拠点複合施設いすた(南清水沢)

※受付終了時間は申込人数によって変わる場合があります。



＜お知らせ＞

- 8・9月に実施した市内各地域での健診、市立診療所での健診、札幌厚生病院での人間ドックを受診した方、医療機関のデータまたは職場健診の結果を市へ提出済みの方は、同じ健診は受けられません。
- 今年度から20歳～39歳で職場などで健診を受ける機会のない方を対象とした、若年者健診を実施します。ご希望の方はぜひ申し込みください。
- 生活保護受給者の方は、エキノコックス症検診・オプション検査以外の料金は無料です。受診を希望する方は、申し込みの際に「生活保護受給者証明書」を提出してください。

＊ 申 込 方 法 ＊

中面の記入例をご覧ください、別添の健康診査申込書に必要事項を記入してください。

記入した申込書は、自分で封書を組み立て、110円切手を貼り郵送するか、市役所保健係・りすた・各ふれあいサロン行政窓口へ直接持参ください。

※各ふれあいサロン行政窓口開設日は、月・水・金曜日の午前9時から正午です。

11月1日(日)より申込受付を開始

申込締切は、11月11日(水)必着

★ 健診の問診票は、**12月初旬**に発送を予定しています。

＜注意事項＞

- 専用申込書での申し込みを優先します。 ※郵送のほかFAXでも受付しています。電話では聞き間違いなどが生じるおそれがあるため、申込書で確認しています。ご協力をお願いします。
- 申し込みが早くても、必ずしも早い時間帯になるとは限りません。希望の時間帯がある場合は申込書の通信欄にその旨を記入してください。ただし、希望に添えない場合がありますので了承ください。

健診の種類、料金等は中面をご覧ください



問合せ先 夕張市 保健福祉課 保健係 電話52-3106 ・ FAX52-0638

★健康診査(特定健診、後期高齢者健診、健康増進法による健診、若年者健診)

【対象者】①夕張市国民健康保険加入者 ②後期高齢者医療制度加入者 ③生活保護受給者
④20～39歳で職場などで健診を受ける機会のない方 です。

※被養者保険の被扶養者の特定健診も、同じ会場で受診することができます。
(被用者保険:会社員など雇用されている人が加入する保険)
希望する方は直接保健係(電話52-3106)までお申し込みください。

健 診 名	検 査 内 容	対 象 者	料 金
①特定健診	・身体計測 ・血圧測定 ・尿検査(糖、たんぱく、潜血) ・血液検査(肝機能、血中脂質、糖代謝、腎機能) ・医師診察 ・心電図検査 健診①、③(74歳以下)、④の方には眼底検査、尿中アルブミン検査、一日推定食塩摂取量検査も追加で実施します。	40歳以上の夕張市国民健康保険加入者 ※対象者には6月中に受診券を送付しています。	無料
②後期高齢者健診		後期高齢者医療制度加入者	400円
③健康増進法による健診		40歳以上の生活保護受給者 (令和9年3月31日現在の年齢)	無料
④若年者健診		20歳～39歳で職場などで健診を受ける機会のない方 (令和9年3月31日現在の年齢) ※夕張市国民健康保険加入者、生活保護受給者、被用者保険の被扶養者など	1,000円 ※生活保護受給者は無料

※後期高齢者健診受診者で眼底検査を希望する方は1,100円で受診できます(当日受付)。

★各種がん検診、エキ/コックス症検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診
(健康保険の種類に関係なく受診できます)

●12月の集団健診では子宮がん・乳がん検診は行いません。ご希望の方は指定医療機関で個別検診が受けられますので、ご確認ください。

年齢は、令和9年3月31日現在の年齢です。

検 診 名	検 査 内 容	対 象 者 (健康保険の種類は関係ありません)	料 金			
			課 税 世 帯	非課税世帯 または 70歳以上の方	生活保護 受給者	実費負担 (対象外)
胃がん検診 ※	胃バリウム検査	30歳以上 (バリウムでアレルギー反応のある方や腸閉塞 の既往がある方は受診をお控えください)	2, 400円	300円	0円	
肺がん・結核検診	胸部エックス線検査	30歳以上	700円	300円	0円	
			※65歳以上は 0円			
大腸がん検診	便潜血検査	30歳以上	800円	300円	0円	
エキノコックス症検診	血液検査	小学3年生以上でエキノコックス検査 を5年以上受けていない方	1, 980円			
肝炎ウイルス検診	血液検査	40歳以上で過去に肝炎ウイルス検査 を受けたことがない方	1, 100円	300円	0円	2, 750円
骨粗しょう症検診	超音波による 骨密度検査	40歳・45歳・50歳・55歳・ 60歳・65歳・70歳の女性 (骨粗しょう症で治療中の方を除きます)	500円	300円	0円	1, 100円

※1 胃がん検診は、血圧が高いなどの場合に医師の判断で検診を受けられないことがあります。
※2 喀たん検査は検診当日の申し込みとなります。

★オプション検査(健康保険の種類に関係なく受診できます。検査料金は同じです。)

検診名	検査内容	対 象 者 (健康保険の種類は関係ありません)	料 金
前立腺がん検査(PSA)	血液検査	50歳以上の男性	900円
ピロリ菌抗体検査	血液検査	20歳以上で過去にピロリ菌抗体検査を受けたことがない方	800円

<申込書記入例>

健康診査申込書
記入例

記入例
「特定健診・胃がん検診・大腸がん検診・骨粗しょう症検診」を受けたい場合
※骨粗しょう症検診は対象外だが、実費でも受けたい

ふりがな	ゆうばり さくらこ									
氏 名	夕 張 桜 子 男・女									
生年月日	昭和 57 年 7 月 10 日生 44 歳									
住 所	夕張市 本町4丁目2番地									
電話番号 (自宅または携帯)	0123 - 52 - 3106									
日中の連絡先	0123 - 52 - 0638									
保険の種類	国保・後期高齢・生活保護・その他									
市民税情報の確認をすることを承諾しません										
日 程	会 場	健 康 診 査	胃 が ん	肺 が ん 結 核	大 腸 が ん	肝 炎 ウ イ ル ス	骨 粗 し ょ う 症	前 立 腺 が ん	ピ ロ リ 菌	エ キ ノ コ ッ ク ス 症
12月11日(金)	りすた(南清水沢)	○	○		○		○			

通信欄

* 託児希望の方は☑してください→ 託児希望 ☐

☐ 2,750 円

☒ 1,100 円

← 実費でも受けたい方は
○印を記入してください

← 実費負担額

氏名、生年月日、住所、電話番号(自宅と日中の連絡先)を全て記入する
あてはまる保険の種類に、○印をつける

適正な健診料金を頂くために市民税情報を確認します

市での確認を承諾する場合は記入不要です

希望する日程の受けたい健診の欄に○印を記入する

各検診の対象外だが、実費負担で希望する場合○印を記入する

※希望等ございましたら通信欄にご記入ください。ただし、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

★指定医療機関で受けられる健診もあります！

((夕張市立診療所))

健診の種類 : 特定健診、後期高齢者健診 >申し込みは 直接診療所へ ☎57-7781
健康増進法による健診、若年者健診、
肺がん結核検診、大腸がん検診、子宮がん検診、
エキノコックス症検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診
オプション検査(前立腺がん検査、ヒトパピローマウイルス検査、ピロリ菌抗体検査)
⇒市保健係へ連絡を ☎52-3106

((岩見沢市立総合病院 市民健康センター))

健診の種類 : 乳がん、子宮がん検診 ⇒市保健係へ連絡を ☎52-3106

((北海道対がん協会 札幌がん検診センター))

健診の種類 : 胃がん検診、肺がん結核検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診
⇒市保健係へ連絡を ☎52-3106

((北海道結核予防会 札幌複十字総合健診センター))

健診の種類 : 胃がん検診、肺がん結核検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診
⇒市保健係へ連絡を ☎52-3106

来年3月まで健診を受けることができます。集団健診とは料金が異なります。

実施日や料金などの詳細は、市ホームページをご確認ください。 ⇒⇒⇒

市ホームページURL <https://www.city.yubari.lg.jp/soshiki/10/1562.html>



問合せ先 夕張市 保健福祉課保健係 電話52-3106

がんを早期に発見するためがん検診を受けましょう!!



がん検診受診率50%達成に向けた国のイメージキャラクター(厚生労働省)
※「雁[がん]」と「癌[がん]」を、「検診[けんしん]」と「(上杉)謙信[けんしん]」をかけています。

がんの死亡率を下げる検診

がんによる死亡を防ぐためには、がんにかからないようにすることが重要です。がんは遺伝するといわれていますが、実は、遺伝によるがんは5%程度と少なく、むしろ、喫煙、食生活及び運動等の生活習慣が原因である方が多く、これらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。しかし、発がんリスクを下げるため生活習慣の改善に心がけたとしても、がんにかかるリスクはゼロにすることはできません。

そこで重要となるのが、がん検診です。

医学の進歩等により、がんは、現在、約6割の方が“治る”ようになりました。特に進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治癒します。したがって、そうしたがんを“初期”の段階で見つける「がん検診」は、がんの死亡率を下げるのに非常に有効だと考えられます。